

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	KID ACADEMY PURE 細島校		
○保護者評価実施期間	2025年11月12日		2025年12月5日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	33	(回答者数) 20
○従業者評価実施期間	2025年11月12日		2025年11月24日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年12月27日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	低学年の児童が中心である特性を踏まえ、個々の発達段階に応じたスモールステップの支援を通じて、ライフスキルの向上と「できた」という成功体験の積み重ねを重視した療育を提供しています。	経験豊富なスタッフがそれぞれの専門性を活かし、多角的な視点からアプローチを行うことで、画一的ではない柔軟な支援体制を構築しています。	今後も職員のさらなる専門性向上を図るための研修を強化し、お子様の可能性を最大限に引き出す質の高い支援を継続してまいります。
2	日々の小さな変化や気づきを迅速に家庭と共有し、保護者様との信頼関係を深めることを最優先事項としています。	送迎時の対面でのやり取りに加え、連絡帳ツールなども活用しながら、お子さまの様子をわかりやすくお伝えしています。保護者の皆さまに安心していただけるよう、日々の情報共有を大切にしています。また、ご相談をいただいた際には誠実かつ迅速に対応し、十分にお話をうかがう機会を設けています。	今後は、保護者様同士の交流の機会となるイベント等を計画し、共感や情報共有の場を提供できる支援体制を整えてまいります。
3	多様なプログラムを通じて、集団の中での他者との関わりを促進し、社会性やコミュニケーション能力を育む支援を行っています。	お子様一人ひとりの個性を尊重し、得意分野を伸ばすことで自己肯定感を高め、活動の幅を段階的に広げています。集団生活における相互作用の中で、他者の感情を理解し、協力し合う喜びを体感できるよう継続的な介入を行っています。	プログラムのマンネリ化を防ぐため、児童のニーズや興味関心を柔軟に反映させ、常に新鮮で意欲を引き出す内容へと改善を重ねてまいります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	現状、日々の活動内容を保護者様が直接ご覧いただく機会が不足していることが課題です。	面談や口頭での報告のみでは伝わりにくい療育の様子を可視化するため、事業所参観や体験型のイベント等の開催を検討しております。	保護者様のニーズをアンケート等で正確に把握した上で、ご家族で参加いただける行事や、保護者様同士のコミュニティ形成を支援する機会を年度内に計画・実施し、開かれた事業所運営を推進してまいります。
2	地域の子供と活動する機会があまりありません。	近隣公園の利用や地域行事への参加は積極的に行っているものの、地元の児童との直接的な交流や共同活動の機会が限定的である点が課題です。	今後は、地域の関係機関や他団体との連携を模索し、お子様が社会の一員として地域社会に自然に溶け込めるよう、具体的な交流プログラムを企画・開拓し、社会参加の機会を拡大してまいります。
3	事業所の活動報告や避難訓練等の情報発信を行っておりますが、一部のご家庭への周知が不十分であると認識しています。	今年度より導入した連絡事項のデジタル化に伴い、操作方法や確認手順に戸惑いを感じている保護者様がいらっしゃることを踏まえ、今後は個別のフォローアップや分かりやすい利用ガイドの再配布を行います。	生じている疑問点や不安を丁寧ヒアリングし、すべての保護者様が等しく正確な情報を迅速に受け取れる体制を早急に確立してまいります。